

＜第 12 回＞動画制作の企画から編集まで 【R7.1.17(金)】

1月17日（金）15：40～17：00、大会議室にて、わたしのみらいゼミ「動画制作の企画から編集まで」を実施し、50名の生徒が参加しました。瀬戸内サニー株式会社の全面協力のもと、動画作成アプリ『CapCut』を使用した動画制作の方法について教えていただきました。参加生徒は2～5人の班に分かれ、「小豆島中央高校のいいところ」「小豆島の好きなお店」「推しの先生」など好きなテーマのもと、動画制作に取り組みました。最初は慣れない活動に緊張しながらも、徐々に動画制作の方法を理解し、楽しそうに取り組んでいました。実際に動画を観ながら、「テロップの色は背景と対照的な色を用いると見やすく、また言葉のイメージに合った色を用いると良い」、「最初の数秒で視聴者はその動画を見るかどうか決めるので最初が肝心」、「人間の目は横長なので、テロップと人物が縦に離れていると見にくい」など具体的なアドバイスをいただき、生徒たちは実感をともなって理解できたようです。ゼミ終了後に回収した振り返りシートからも、「動画制作に興味をもった」「權風での動画制作に活かしたい」などの前向きな感想が見られ、生徒にとって良い経験になったのではないかと思います。今年度、1年生は総合的な探究の時間『權風』で小豆島の町役場の活動紹介動画制作に取り組んでおり、今後どのような動画が完成していくのか楽しみです。



↑ 動画の制作過程について説明を受ける様子



↑ 動画を撮影する様子



↑ 各チームで動画を制作する様子



↑ 全チームの完成動画を視聴しながらアドバイスを受ける様子

参加した生徒の感想

- ・想像していたより動画制作は奥が深く、面白かった。 ・YouTuberの仕事は思っていたより大変だと思った。
- ・普段は動画制作をしないので新鮮だった。また動画制作にチャレンジしたい。
- ・総合的な探究の時間『權風』での役場紹介動画の制作や社会に出た時の資料作りに役立てたい。
- ・權風の動画制作では、撮影だけでなく編集にも力を入れて、文字の位置や色、BGMにも意識して、視聴者の興味を惹く、かつ分かりやすい動画を作れるように頑張りたい。
- ・いろんな YouTuber の動画を観て、どのような動画がバズっているのか研究してみたいと思った。

今年度のわたしのみらいゼミはこれで終了です。

来年度も興味をもったゼミや自分の進路に関係ありそうなゼミに積極的に参加して、自分の視野を広げよう！